プレスリリース

令和８年10月19日
村 山 総 合 支 庁

報道関係者　各位

寒河江高校が西村山地域の企業・団体と連携した探究学習に取り組みます！

西村山地域広域連携協議会では、若者の地元定着や将来的な地元回帰の促進を目的とする「ふるさとを語れるようになろうプロジェクト」の一環として「探究テーマ発掘の場」を開催します。本事業は、西村山地域のグローカル企業や地域産業等と生徒が交流する機会を提供するもので、このたび、県立寒河江高等学校において下記のとおり実施します。

つきましては、本事業について取材くださるようお願いします。

記

（１）日　　時　令和８年 10 月 22 日（木）　13:15～15:35
（２）場　　所　県立寒河江高等学校　１学年各教室、４階学習室（寒河江市六供町２丁目３－９）
（３）参 加 者　県立寒河江高等学校　１年生 186 名
（４）協力企業・団体　㈱山形ミートランド、山形県農業総合研究センター園芸農業研究所、佐藤繊維㈱、㈱朝日町総合産業開発、㈱カイセイ、ＴＰＲ工業㈱
（５）内　　容　西村山地域の企業・団体より現状・取組みや課題について説明を受ける機会を通して、解決すべき課題を探究する糸口として、今後の探究活動へとつなげるもの（詳細別紙のとおり）。

参　考

○西村山地域広域連携協議会について

西村山地域の１市４町及び村山総合支庁西村山地域振興局が連携して取り組むべき行政課題について研究・検討を深め、連携の推進を目的として、公共交通や若者の定着回帰の課題等に取り組んでいるもの。

○「ふるさとを語れるようになろうプロジェクト」について

西村山地域の４高校の生徒にふるさとの良さを再認識してもらい、ふるさと自慢ができる人材を育成するとともに、若者の地元定着・回帰への動機づけを図るため、高校生が地元の産業や歴史、文化等を学ぶ機会を提供するもの。

【問い合わせ先】
村山総合支庁総務企画部　西村山総務課連携支援室
（西村山地域広域連携協議会事務局）
連携支援専門員　大友　　TEL:0237-86-8140
【広報監】
総務企画部長　音山

ふるさとを語れるようになろうプロジェクト

「総合的な探究の時間」活動支援における「探究テーマ発掘の場」の提供事業実施要領

１　目　　的

西村山地域の企業や団体との交流を通して、地域の魅力や特色への理解を深め、ふるさとへの愛着と誇りを育むとともに、将来の地元定着や地元回帰への意識醸成を図る。また、多様な産業や地域課題に触れることで視野を広げ、「総合的な探究の時間」における自らの興味・関心に基づく探究テーマの発掘や探究活動の深化を促進し、主体的な学びの充実につなげる。

２　日時・会場

（１）日　時　　令和８年 10 月 22 日（木）　13:15～15:35（５、６校時）
（２）会　場　　山形県立寒河江高等学校　１学年各教室、４階学習室

３　実施主体等

（１）実施主体　　西村山地域広域連携協議会
（２）実施高校　　山形県立寒河江高等学校
（３）対象者　　１年生 186 名

４　協力企業・団体

㈱山形ミートランド、山形県農業総合研究センター園芸農業研究所、佐藤繊維㈱、㈱朝日町総合産業開発、㈱カイセイ、ＴＰＲ工業㈱

５　実施内容

企業・団体の方を講師に招き、生徒が教室を移動する形式で、１クールで講話（25 分）、質疑応答（10 分）の計 35 分の内容を３クール行う。

６　タイムスケジュール（概略）

13:20　　関係者集合（講師控室：応接室）
13:20～13:30（10 分）　関係者への事前説明（　同上　）
13:30～15:25（115 分）　授業「探究テーマ発掘の場」（１学年各教室、４階学習室）